

令和2年11月10日

一関市長 勝 部 修 様

一関市総合計画審議会  
会 長 小 岩 邦 弘

一関市総合計画後期基本計画について（答申）

令和2年3月25日付けで当審議会に諮問がありました標記について、慎重に審議した結果、下記意見を付して別添のとおり答申いたします。

記

- 1 一関市総合計画審議会が出された意見及び一関市総合計画後期基本計画（以下、本計画）策定過程において提出された市民からの意見を十分尊重されたい。
- 2 地域の課題が複雑多様化し、分野を跨ぐ課題が増加していく中、それらに着実に対応するため、縦割りの行政ではなく、横断的な取組に努められたい。
- 3 新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」が示されたが、新たな発想と柔軟な対応で、本計画に掲げる各施策の推進を図られたい。
- 4 本計画の推進にあたっては、市民と行政の協働により進められたい。
- 5 本計画の趣旨や内容をわかりやすい形で市民に周知するとともに、図表やレイアウトを工夫しながら理解しやすい計画に努めること。
- 6 厳しい財政状況について市民と共通認識を図るとともに、財政の健全化に重点を置いた行財政運営に努めること。